

# フランクリン・templton・ ユーロ毎月分配型ファンド

## 運用報告書（全体版）

第256期	決算日	2023年12月18日
第257期	決算日	2024年1月18日
第258期	決算日	2024年2月19日
第259期	決算日	2024年3月18日
第260期	決算日	2024年4月18日
第261期	決算日	2024年5月20日

### － 受益者のみなさまへ －

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。  
さて、「フランクリン・templton・ユーロ毎月分配型ファンド」は、2024年5月20日に第261期の決算を行いましたので、第256期、第257期、第258期、第259期、第260期、第261期の運用状況と収益分配金をご報告申し上げます。  
今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

## フランクリン・templton・ジャパン株式会社

〒100-6536 東京都千代田区丸の内一丁目5番1号

フランクリン・templton・ジャパン株式会社（金融商品取引業者  
関東財務局長（金商）第417号）はフランクリン・リソース・インク  
傘下の資産運用会社です。

<https://www.franklintempleton.co.jp>

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	無期限（2002年6月18日設定）	
運用方針	主としてユーロ建て債券に投資し、ユーロ短期金利を上回るインカムゲインを獲得することにより、ユーロ短期金利水準の分配を毎月行い、ユーロ原資産元本の安定した運用成果を目指します。	
主要運用対象	当ファンド	「フランクリン・templton・ユーロ短期投資適格債マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
	フランクリン・templton・ユーロ短期投資適格債マザーファンド	主としてユーロ建ての欧州の国債、政府機関債、国際機関債、事業債、金融債、モーゲージ証券および資産担保証券等を主要投資対象とします。
組入制限	外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	決算日（原則として毎月18日、休業日の場合は翌営業日）に、収益分配方針に基づいて分配を行います。	

当報告書に関するお問合わせ先：  
フランクリン・templton・ジャパン株式会社

お問合わせ窓口

電話番号：03-5219-5947

## ○最近30期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	価額			債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 騰 落					
	円	円	%	%	%	%	百万円		
232期(2021年12月20日)	5,709	5	△1.2	95.3	△35.7	2,236			
233期(2022年1月18日)	5,832	5	2.2	94.8	△33.5	2,260			
234期(2022年2月18日)	5,804	5	△0.4	95.0	△39.8	2,217			
235期(2022年3月18日)	5,842	5	0.7	90.7	△45.2	2,215			
236期(2022年4月18日)	6,062	5	3.9	93.4	△46.3	2,229			
237期(2022年5月18日)	6,033	5	△0.4	91.0	△45.2	2,177			
238期(2022年6月20日)	6,241	5	3.5	88.9	△43.8	2,154			
239期(2022年7月19日)	6,147	5	△1.4	94.0	△50.6	2,100			
240期(2022年8月18日)	6,031	5	△1.8	94.9	△58.8	2,022			
241期(2022年9月20日)	6,283	5	4.3	96.0	△55.9	2,043			
242期(2022年10月18日)	6,371	5	1.5	94.4	△57.4	2,023			
243期(2022年11月18日)	6,352	5	△0.2	93.9	△58.6	1,965			
244期(2022年12月19日)	6,327	5	△0.3	91.0	△49.1	1,943			
245期(2023年1月18日)	6,198	5	△2.0	90.7	△49.5	1,893			
246期(2023年2月20日)	6,303	5	1.8	91.7	△49.7	1,898			
247期(2023年3月20日)	6,171	5	△2.0	92.2	△55.0	1,844			
248期(2023年4月18日)	6,441	5	4.5	90.5	△55.0	1,896			
249期(2023年5月18日)	6,543	5	1.7	91.4	△46.6	1,911			
250期(2023年6月19日)	6,825	5	4.4	91.5	△47.3	1,948			
251期(2023年7月18日)	6,887	5	1.0	93.8	△42.5	1,918			
252期(2023年8月18日)	7,012	5	1.9	92.2	△40.9	1,905			
253期(2023年9月19日)	6,999	5	△0.1	92.7	△41.3	1,880			
254期(2023年10月18日)	7,023	5	0.4	93.1	△32.8	1,879			
255期(2023年11月20日)	7,279	5	3.7	90.7	△33.0	1,933			
256期(2023年12月18日)	6,911	5	△5.0	92.3	△31.2	1,807			
257期(2024年1月18日)	7,209	5	4.4	91.8	△23.5	1,843			
258期(2024年2月19日)	7,249	5	0.6	91.9	△10.9	1,833			
259期(2024年3月18日)	7,298	5	0.7	90.8	—	1,823			
260期(2024年4月18日)	7,407	5	1.6	89.1	—	1,841			
261期(2024年5月20日)	7,636	5	3.2	92.0	—	1,862			

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「債券組入比率」「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

(注) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

## ○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	券 率
			円	%			
第256期	(期 首) 2023年11月20日	7,279	—	—	90.7	—	△33.0
	11月末	7,193	△1.2	—	91.2	—	△30.6
	(期 末) 2023年12月18日	6,916	△5.0	—	92.3	—	△31.2
第257期	(期 首) 2023年12月18日	6,911	—	—	92.3	—	△31.2
	12月末	7,011	1.4	—	93.0	—	△31.4
	(期 末) 2024年1月18日	7,214	4.4	—	91.8	—	△23.5
第258期	(期 首) 2024年1月18日	7,209	—	—	91.8	—	△23.5
	1月末	7,157	△0.7	—	91.4	—	△20.0
	(期 末) 2024年2月19日	7,254	0.6	—	91.9	—	△10.9
第259期	(期 首) 2024年2月19日	7,249	—	—	91.9	—	△10.9
	2月末	7,321	1.0	—	92.6	—	—
	(期 末) 2024年3月18日	7,303	0.7	—	90.8	—	—
第260期	(期 首) 2024年3月18日	7,298	—	—	90.8	—	—
	3月末	7,340	0.6	—	91.7	—	—
	(期 末) 2024年4月18日	7,412	1.6	—	89.1	—	—
第261期	(期 首) 2024年4月18日	7,407	—	—	89.1	—	—
	4月末	7,564	2.1	—	90.4	—	—
	(期 末) 2024年5月20日	7,641	3.2	—	92.0	—	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

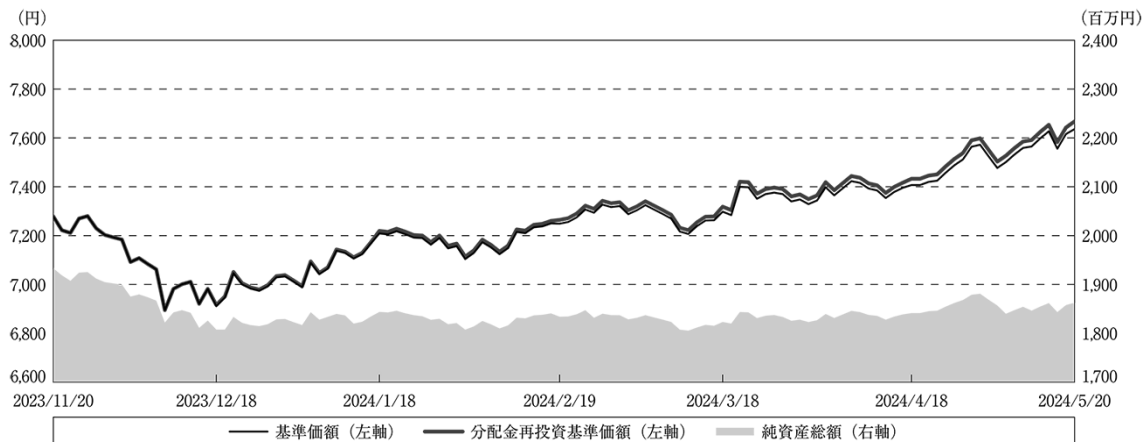
(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「債券組入比率」「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

## ○運用経過

### 作成期間中の基準価額等の推移

(2023年11月21日～2024年5月20日)



第256期首：7,279円

第261期末：7,636円 (既払分配金(税込み):30円)

騰落率：5.3% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、作成期首(2023年11月20日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

## ○基準価額の主な変動要因

当作成期の当ファンドのパフォーマンス(騰落率)は、プラス(分配金再投資ベース)となりました。

公社債利金を手堅く確保したことに加え、公社債損益もプラスとなりました。また、為替損益についても、ユーロ・円相場がユーロ高・円安となったことから、プラスとなりました。

当作成期の欧州債券市場は、利回りがほぼ横ばいとなりました。

期の前半は、欧州中央銀行（ECB）高官によるハト派寄りの発言を受け、市場でECBの利下げ観測が強まったことで、ドイツの利回りは低下（価格は上昇）しました。また、米国で利上げ打ち止め観測と2024年の利下げ開始観測が強まり、米国国債利回りが低下したことも、ドイツの利回りの低下要因となりました。ただその後は、欧米の中央銀行当局者から市場の利下げ観測をけん制する発言が相次ぎ、米国国債利回りの上昇（価格は下落）とともに、ドイツの利回りも上昇に転じました。

期の半ばは、欧米の中央銀行当局者が利下げに対する慎重姿勢を引き続き示したほか、米国の消費者物価指数（CPI）の伸びが市場予想を上回ったことなどから米国国債利回りが上昇し、ドイツの利回りも上昇しました。

期の後半は、米連邦準備制度理事会（FRB）が2024年年内3回の利下げ見通しを示したことや、スイス国立銀行（中央銀行）が利下げを決定した流れから、ECBの金融政策を巡る市場の見方もハト派寄りにシフトし、利回りの低下が先行しました。その後、米国の利下げ先送り観測が強まり、米国国債利回りが上昇すると、ドイツの利回りも上昇しました。ただ、その後は米国の4月雇用統計で雇用者数の増勢が市場予想よりも鈍化し、米国国債利回りの低下が進んだことから、ドイツの利回りは上昇幅を縮めました。

欧州社債セクターについては、スプレッド（国債に対する上乗せ金利）が縮小しました。

当作成期のユーロ・円相場は、ユーロ高・円安となりました。

期の前半は、ECB高官によるハト派寄りの発言を受けてECBの利下げ転換が意識されたほか、植田日銀総裁の発言を受けて日銀の金融政策が修正されるとの見方が強まったため、ユーロ安・円高が先行しました。ただその後は、日銀が金融政策決定会合で政策の据え置きを決定し、フォワード・ガイダンスなどの見直しも行わなかったことに加え、欧米の中央銀行当局者が市場の利下げ観測をけん制したことから、ユーロは対円で上昇に転じました。

期の半ばは、日欧の金融政策の差に着目したユーロ買い・円売りの動きが進む局面がありました。一方、ドイツやフランスのCPIがインフレの鈍化傾向を示し、ECBが年内に政策金利の引き下げを始める支援材料となったことがユーロ売り・円買いの要因となり、ユーロ・円相場は一進一退で推移しました。

ドイツ10年国債利回りの推移



ユーロ／円相場の推移



期の後半は、日銀の金融政策決定会合で現状の政策が維持され、植田日銀総裁が足元の円安に対して踏み込んだ発言をしなかったことからユーロ買い・円売りの動きが強まりました。その後、ユーロ安・円高が急速に進み、市場では日本の政府・日銀による円買い介入があった可能性を指摘する声があがりました。しかし、その後は日欧の金利差に着目したユーロ買い・円売りの動きが強まり、ユーロは対円で上昇しました。

## 当ファンドのポートフォリオ

(2023年11月21日～2024年5月20日)

当ファンドは、主に「フランクリン・テンプレートン・ユーロ短期投資適格債マザーファンド」受益証券への投資を通じて、主としてユーロ建ての欧州の国債、政府機関債、国際機関債、事業債、金融債、モーゲージ証券、資産担保証券等を中心に投資を行い、ユーロ短期金利水準に連動した安定的収益の確保を目指した運用に努めてまいりました。また、原則としてBBB-/Baa3格以上の格付けの公社債へ投資し、ファンドに組入れる債券の平均格付をA-/A3格以上に保ち信用リスクの抑制を図る等、安定的な運用を目指しております。当ファンドの基準価額は、組入債券がユーロ建てで為替ヘッジを行わないため、ユーロ・円相場の変動の影響をそのまま反映しますが、ユーロベースの原資産は金利リスク（債券利回りの変動の影響を受けて、債券価格が変動するリスク）の低減に努め、安定性を重視した運用を行っております。当作成期の運用においては、引き続き高格付債券への投資比率を高位に保ちました。

## 分配金

(2023年11月21日～2024年5月20日)

分配金につきましては、基準価額動向や保有債券の利子収入等を勘案し、以下の通りとさせていただきます。なお、収益分配に充当しなかった利益につきましては信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づき運用を行います。

## ○分配原資の内訳

(単位：円、1万円当たり・税込み)

項 目	第256期	第257期	第258期	第259期	第260期	第261期
	2023年11月21日～ 2023年12月18日	2023年12月19日～ 2024年1月18日	2024年1月19日～ 2024年2月19日	2024年2月20日～ 2024年3月18日	2024年3月19日～ 2024年4月18日	2024年4月19日～ 2024年5月20日
当期分配金	5	5	5	5	5	5
(対基準価額比率)	0.072%	0.069%	0.069%	0.068%	0.067%	0.065%
当期の収益	2	5	5	5	5	5
当期の収益以外	2	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額	1,412	1,413	1,414	1,434	1,543	1,772

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## ○今後の運用方針

当ファンドは、主としてユーロ建ての欧州の国債、政府機関債、国際機関債、事業債、金融債、モーゲージ証券、資産担保証券等を中心に投資を行うファンドです。今後も引き続き、組入債券の信用リスク、金利リスクに配慮しつつ銘柄を厳選し、運用に注力していく所存です。

## ○ 1 万口当たりの費用明細

(2023年11月21日～2024年5月20日)

項 目	第256期～第261期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 16	% 0.219	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	( 7 )	(0.098)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	( 7 )	(0.098)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	( 2 )	(0.022)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	0	0.001	(b) 売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数
（ 先 物 ・ オ プ シ ョ ン ）	( 0 )	(0.001)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) そ の 他 費 用	2	0.031	(c) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	( 0 )	(0.006)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	( 0 )	(0.006)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ 印 刷 等 費 用 ）	( 1 )	(0.019)	印刷等費用は、印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付および届出に係る費用
合 計	18	0.251	
作成期間の平均基準価額は、7,264円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

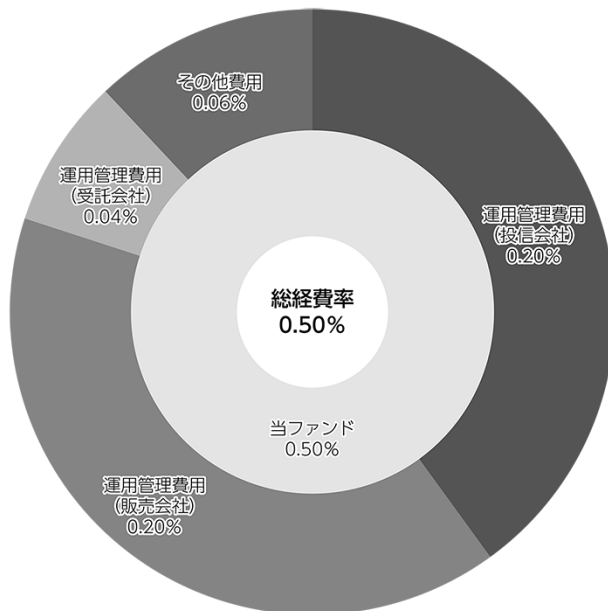
(注) 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

作成期間中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間中の平均受益権口数に作成期間中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.50%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。



## ○売買及び取引の状況

(2023年11月21日～2024年5月20日)

### 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	第256期～第261期			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
フランクリン・templton・ユーロ短期投資適格債マザーファンド	千口 10,104	千円 18,366	千口 102,660	千円 186,975

(注) 単位未満は切捨て。

## ○利害関係人との取引状況等

(2023年11月21日～2024年5月20日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○第二種金融商品取引業を兼業している投資信託委託会社の自己取引状況

(2023年11月21日～2024年5月20日)

該当事項はございません。

## ○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2023年11月21日～2024年5月20日)

該当事項はございません。

## ○組入資産の明細

(2024年5月20日現在)

### 親投資信託残高

銘柄	第255期末	第261期末	
	口数	口数	評価額
フランクリン・templton・ユーロ短期投資適格債マザーファンド	千口 1,056,785	千口 964,228	千円 1,864,721

(注) 単位未満は切捨て。

## ○投資信託財産の構成

(2024年5月20日現在)

項 目	第261期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
フランクリン・templton・ユーロ短期投資適格債マザーファンド	1,864,721	100.0
コール・ローン等、その他	256	0.0
投資信託財産総額	1,864,977	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) フランクリン・templton・ユーロ短期投資適格債マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産(1,903,693千円)の投資信託財産総額(1,915,802千円)に対する比率は99.4%です。

(注) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、5月20日における邦貨換算レートは、1ユーロ=169.57円です。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第256期末	第257期末	第258期末	第259期末	第260期末	第261期末
	2023年12月18日現在	2024年1月18日現在	2024年2月19日現在	2024年3月18日現在	2024年4月18日現在	2024年5月20日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	1,810,798,416	1,847,521,634	1,842,690,806	1,828,308,699	1,843,406,121	1,864,977,056
フランクリン・templton・ユーロ短期投資適格債マザーファンド	1,809,608,079	1,845,817,841	1,836,036,489	1,825,140,260	1,843,405,446	1,864,721,962
未収入金	1,190,337	1,703,793	6,654,317	3,168,439	675	255,094
(B) 負債	3,201,960	3,741,242	8,703,280	5,103,178	2,006,718	2,272,503
未払収益分配金	1,307,797	1,278,734	1,265,010	1,249,076	1,243,034	1,219,717
未払解約金	1,190,337	1,703,793	6,654,317	3,168,439	675	255,094
未払信託報酬	631,937	680,761	703,980	615,707	685,139	716,492
その他未払費用	71,889	77,954	79,973	69,956	77,870	81,200
(C) 純資産総額(A-B)	1,807,596,456	1,843,780,392	1,833,987,526	1,823,205,521	1,841,399,403	1,862,704,553
元本	2,615,595,832	2,557,469,267	2,530,021,212	2,498,153,998	2,486,068,293	2,439,435,438
次期繰越損益金	△ 807,999,376	△ 713,688,875	△ 696,033,686	△ 674,948,477	△ 644,668,890	△ 576,730,885
(D) 受益権総口数	2,615,595,832口	2,557,469,267口	2,530,021,212口	2,498,153,998口	2,486,068,293口	2,439,435,438口
1万口当たり基準価額(C/D)	6,911円	7,209円	7,249円	7,298円	7,407円	7,636円

<注記事項>

(注) 元本の状況

当作成期首元本額 2,656,050,290円

当作成期中追加設定元本額 25,474,464円

当作成期中一部解約元本額 242,089,316円

(注) 元本の欠損

純資産総額が元本額を下回っており、その差額は576,730,885円であります。

## ○損益の状況

項 目	第256期	第257期	第258期	第259期	第260期	第261期
	2023年11月21日～ 2023年12月18日	2023年12月19日～ 2024年1月18日	2024年1月19日～ 2024年2月19日	2024年2月20日～ 2024年3月18日	2024年3月19日～ 2024年4月18日	2024年4月19日～ 2024年5月20日
	円	円	円	円	円	円
(A) 有価証券売買損益	△ 94,066,199	78,346,128	12,048,398	14,240,958	29,008,631	57,841,029
売買益	960,024	79,312,948	13,651,302	14,791,724	29,278,596	58,431,406
売買損	△ 95,026,223	△ 966,820	△ 1,602,904	△ 550,766	△ 269,965	△ 590,377
(B) 信託報酬等	△ 703,826	△ 758,715	△ 783,953	△ 685,663	△ 763,009	△ 797,692
(C) 当期繰越損益金 (A + B)	△ 94,770,025	77,587,413	11,264,445	13,555,295	28,245,622	57,043,337
(D) 前期繰越損益金	197,938,044	99,416,156	173,695,960	181,145,868	192,344,236	214,961,372
(E) 追加信託差損益金	△ 909,859,598	△ 889,413,710	△ 879,729,081	△ 868,400,564	△ 864,015,714	△ 847,515,877
(配当等相当額)	( 171,972,035)	( 168,502,698)	( 166,852,479)	( 164,996,819)	( 164,371,398)	( 161,560,031)
(売買損益相当額)	(△1,081,831,633)	(△1,057,916,408)	(△1,046,581,560)	(△1,033,397,383)	(△1,028,387,112)	(△1,009,075,908)
(F) 計 (C + D + E)	△ 806,691,579	△ 712,410,141	△ 694,768,676	△ 673,699,401	△ 643,425,856	△ 575,511,168
(G) 収益分配金	△ 1,307,797	△ 1,278,734	△ 1,265,010	△ 1,249,076	△ 1,243,034	△ 1,219,717
次期繰越損益金 (F + G)	△ 807,999,376	△ 713,688,875	△ 696,033,686	△ 674,948,477	△ 644,668,890	△ 576,730,885
追加信託差損益金	△ 909,859,598	△ 889,413,710	△ 879,729,081	△ 868,400,564	△ 864,015,714	△ 847,515,877
(配当等相当額)	( 171,974,715)	( 168,503,965)	( 166,853,155)	( 164,997,737)	( 164,372,204)	( 161,561,356)
(売買損益相当額)	(△1,081,834,313)	(△1,057,917,675)	(△1,046,582,236)	(△1,033,398,301)	(△1,028,387,918)	(△1,009,077,233)
分配準備積立金	197,354,656	192,905,541	191,035,819	193,452,087	219,346,824	270,784,992
繰越損益金	△ 95,494,434	△ 17,180,706	△ 7,340,424	-	-	-

(注) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、委託者報酬のうち販売会社へ支払う手数料を除いた額の100分の96相当額を支払っております。

<分配金の計算過程>

決 算 期	第256期	第257期	第258期	第259期	第260期	第261期
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益(費用控除後)	724,409	1,565,010	1,622,524	1,491,331	1,665,692	1,931,099
(B) 有価証券売買等損益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0	0	0	4,825,417	26,579,930	55,112,238
(C) 収益調整金	171,974,715	168,503,965	166,853,155	164,997,737	164,372,204	161,561,356
(D) 分配準備積立金	197,938,044	192,619,265	190,678,305	188,384,415	192,344,236	214,961,372
分配対象収益額 (A + B + C + D)	370,637,168	362,688,240	359,153,984	359,698,900	384,962,062	433,566,065
(1万円当たり収益分配対象額)	( 1,417)	( 1,418)	( 1,419)	( 1,439)	( 1,548)	( 1,777)
収 益 分 配 金	1,307,797	1,278,734	1,265,010	1,249,076	1,243,034	1,219,717
(1万円当たり収益分配金)	( 5)	( 5)	( 5)	( 5)	( 5)	( 5)

## ○分配金のお知らせ

	第256期	第257期	第258期	第259期	第260期	第261期
1 万口当たり分配金 (税込み)	5円	5円	5円	5円	5円	5円

◇分配金をお支払いする場合

分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◇分配金を再投資する場合

お手持り分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰入れて再投資いたします。

◇分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により普通分配金と元本払戻金（特別分配金）にわかれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。

◇元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細

（2024年5月20日現在）

<フランクリン・テンプルトン・ユーロ短期投資適格債マザーファンド>

下記は、フランクリン・テンプルトン・ユーロ短期投資適格債マザーファンド全体(989,284千口)の内容です。

外国公社債

(A)外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	第261期末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ	千円	%	%	%	%	%
ドイツ	430	423	71,859	3.8	—	—	1.8	2.0
イタリア	250	245	41,618	2.2	—	—	—	2.2
フランス	530	523	88,815	4.6	—	—	—	4.6
オランダ	1,000	970	164,568	8.6	—	—	3.3	5.3
スペイン	400	398	67,557	3.5	—	—	2.7	0.9
ベルギー	300	291	49,496	2.6	—	—	—	2.6
ルクセンブルク	550	542	92,034	4.8	—	—	—	4.8
フィンランド	420	411	69,839	3.7	—	—	—	3.7
アイルランド	200	197	33,544	1.8	—	—	—	1.8
その他	6,480	6,364	1,079,195	56.4	—	—	6.7	49.7
合 計	10,560	10,370	1,758,528	91.9	—	—	14.4	77.5

(注) 邦貨換算金額は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 金額の単位未満は切捨て。

## (B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄		柄	第261期末				
			利率	額面金額	評価額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
ユーロ		%	千ユーロ	千ユーロ	千円		
ドイツ	普通社債券 (含む投資法人債券)	TALANX AG	2.5	200	197	33,485	2026/7/23
		VOLKSWAGEN LEASING	1.375	230	226	38,373	2025/1/20
イタリア	普通社債券 (含む投資法人債券)	UNICREDIT SPA FRN	1.2	250	245	41,618	2026/1/20
フランス	普通社債券 (含む投資法人債券)	BNP PARIBAS	1.25	330	323	54,826	2025/3/19
		THALES SA	4.0	200	200	33,988	2025/10/18
オランダ	普通社債券 (含む投資法人債券)	ABN AMRO BANK NV	3.625	300	300	50,895	2026/1/10
		ALLIANZ FINANCE II B.V.	—	200	184	31,291	2026/11/22
		ING GROEP NV FRN	0.125	300	294	49,871	2025/11/29
		SHELL INTL FIN	1.625	200	191	32,511	2027/1/20
スペイン	普通社債券 (含む投資法人債券)	BANCO SANTANDER SA FRN	3.625	300	299	50,752	2026/9/27
		CELLNEX TELECOM SA	2.875	100	99	16,804	2025/4/18
ベルギー	普通社債券 (含む投資法人債券)	KBC GROUP NV	0.625	300	291	49,496	2025/4/10
ルクセンブルク	普通社債券 (含む投資法人債券)	LOGICOR FINANCING SARL	0.75	250	248	42,133	2024/7/15
		PROLOGIS INTL FUND II	1.876	300	294	49,900	2025/4/17
フィンランド	普通社債券 (含む投資法人債券)	NORDEA BANK ABP	1.125	420	411	69,839	2025/2/12
アイルランド	普通社債券 (含む投資法人債券)	CA AUTOBANK SPA IE	0.5	200	197	33,544	2024/9/13
その他	普通社債券 (含む投資法人債券)	ANNINGTON FUNDING PLC	1.65	300	297	50,521	2024/7/12
		BANK OF AMERICA CORP	2.375	330	329	55,884	2024/6/19
		BERKSHIRE HATHAWAY INC	1.125	200	187	31,845	2027/3/16
		BP CAPITAL MARKETS PLC	0.9	300	298	50,682	2024/7/3
		COMMONWEALTH BANK AUST	3.246	200	199	33,769	2025/10/24
		DANSKE BANK A/S FRN	1.375	200	191	32,459	2027/2/17
		EXPORT-IMPORT BANK K FRN	4.945	320	320	54,265	2024/5/24
		GOLDMAN SACHS GROUP INC	0.125	390	386	65,513	2024/8/19
		HSBC HOLDINGS PLC	3.0	270	267	45,278	2025/6/30
		JPMORGAN CHASE & CO	1.5	300	295	50,116	2025/1/27
		LEEDS BUILDING SOCIETY	0.5	300	298	50,667	2024/7/3
		LLOYDS BK CORP MKTS PLC	0.375	300	293	49,721	2025/1/28
		MORGAN STANLEY	1.375	200	189	32,208	2026/10/27
		NATWEST MARKETS PLC	1.0	320	319	54,231	2024/5/28
		NYKREDIT	0.625	200	195	33,202	2025/1/17
		ROYAL BANK OF CANADA	0.625	300	285	48,358	2026/3/23
		SKANDINAVISKA ENSKILDA	0.05	400	398	67,539	2024/7/1
		SVENSKA HANDELSBANKEN AB	0.125	300	299	50,718	2024/6/18
		SWEDBANK AB	0.25	400	394	66,887	2024/10/9
		TOYOTA FINANCE AUSTRALIA	0.064	350	341	57,946	2025/1/13
UBS AG LONDON	0.01	200	186	31,568	2026/6/29		
VODAFONE GROUP PLC	1.125	200	192	32,671	2025/11/20		
WELLS FARGO & COMPANY	1.625	200	195	33,137	2025/6/2		
合	計				1,758,528		

(注) 邦貨換算金額は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

# フランクリン・テンプルトン・ユーロ短期投資適格債マザーファンド

## 運用状況のご報告

第22期 決算日 2024年2月19日

(計算期間：2023年2月21日～2024年2月19日)

### － 受益者のみなさまへ －

法令・諸規則に基づき、「フランクリン・テンプルトン・ユーロ短期投資適格債マザーファンド」の第22期の運用状況をご報告申し上げます。

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商 品 分 類	親投資信託
信 託 期 間	無期限（2002年6月18日設定）
運 用 方 針	1. 主としてユーロ建ての欧州の国債、政府機関債、国際機関債、事業債、金融債、モーゲージ証券、資産担保証券等を中心に投資を行い、ユーロ短期金利水準に連動した安定的収益の確保を目指します。 2. 原則として、投資を行う公社債はBBB-／Baa3格以上の格付けを有するものとし、又、コマーシャル・ペーパー、譲渡性預金等については、A2／P2格以上の格付けを有するものとします。
主 要 運 用 対 象	国債、政府機関債、国際機関債、事業債、金融債、モーゲージ証券、資産担保証券等
組 入 制 限	外貨建資産への投資には制限を設けません。

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準	価額		債組入比率	債券先物比率	純資産額
		騰落	中率			
	円		%	%	%	百万円
18期(2020年2月18日)	13,044	△ 4.4		94.6	△26.1	3,783
19期(2021年2月18日)	13,986	7.2		96.9	△39.4	3,085
20期(2022年2月18日)	14,245	1.9		94.8	△39.7	2,276
21期(2023年2月20日)	15,698	10.2		91.6	△49.7	1,948
22期(2024年2月19日)	18,300	16.6		91.8	△10.9	1,882

(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

(注) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準	価額		債組入比率	債券先物比率
		騰落	率		
(期首)	円		%	%	%
2023年2月20日	15,698	—		91.6	△49.7
2月末	15,808	0.7		91.8	△52.7
3月末	15,910	1.4		89.5	△54.5
4月末	16,216	3.3		92.0	△55.9
5月末	16,472	4.9		91.6	△46.6
6月末	17,356	10.6		92.3	△47.7
7月末	17,190	9.5		90.7	△40.3
8月末	17,733	13.0		92.2	△41.0
9月末	17,601	12.1		92.9	△41.3
10月末	17,715	12.8		93.5	△32.9
11月末	18,102	15.3		91.2	△30.6
12月末	17,662	12.5		92.9	△31.4
2024年1月末	18,052	15.0		91.4	△20.0
(期末)					
2024年2月19日	18,300	16.6		91.8	△10.9

(注) 騰落率は期首比です。

(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率。



## ○運用経過

### 期中の基準価額等の推移

(2023年2月21日～2024年2月19日)



### ○基準価額の変動要因

当期の当ファンドのパフォーマンス（騰落率）はプラスとなりました。

公社債利金を手堅く確保したほか、公社債損益および為替損益もプラスとなりました。

当期の欧州債券市場は、利回りが低下（価格は上昇）しました。

期の前半は、米銀の経営破綻が相次いだことや、スイスの大手金融機関の株価が急落したことなどから投資家のリスク回避姿勢が強まり、ドイツの利回りは低下しました。その後は金融システムを巡る過度な警戒感が和らいだことや、根強いインフレ圧力から欧州中央銀行（ECB）が利上げを継続するとの見方が意識されたため、利回りは上昇（価格は下落）しました。

期の半ばは、ECBの追加利上げ観測が続いたことに加え、米連邦準備制度理事会（FRB）やイングランド銀行（英中央銀行、BOE）もさらなる利上げの可能性を示唆したことから、先進国における金融引き締め継続が意識され、ドイツの利回りは上昇しました。

期の後半は、ドイツなどにおける一部経済指標が軟調となったことや、ECB高官によるハト派寄りの発言を受けてECBの利下げ観測が強まったことに加え、米連邦公開市場委員会（FOMC）でも2024年の複数回の利下げが示唆されたことなどから、ドイツの利回りは低下しました。ただその後は、欧米の中央銀行当局者から市場の利下げ観測をけん制する発言が相次いだため、米国国債利回りの上昇とともに、ドイツの利回りは上昇しました。

社債セクターについては、スプレッド（国債に対する上乗せ金利）は縮小しました。

当期のユーロ・円相場は、ユーロ高・円安となりました。

期の前半は、米銀の経営破綻が相次いだことや、スイスの大手金融機関の株価が急落したことなどから投資家のリスク回避姿勢が強まり、ユーロ安・円高が進む場面がありました。ただその後は、金融システムを巡る過度な警戒感が和らいだことや、日銀とECBの金融政策の方向性の違いが意識されたことから、ユーロ高・円安が進みました。



期の半ばは、ユーロ圏経済の先行きを巡る警戒感がユーロ安・円高の要因となったものの、欧州の利回りが上昇したことから、日本とユーロ圏の金利差に着目したユーロ買い・円売りが相対的に優勢となりました。

期の後半は、植田日銀総裁の発言を受けて日銀が早期にマイナス金利政策の解除に踏み切るとの観測が強まった場面で、ユーロ安・円高が進みました。しかしその後、日銀が金融政策決定会合で政策の据え置きを決定し、フォワード・ガイダンスなどの見直しも行わなかったことから、ユーロは対円で上昇しました。さらに欧米の中央銀行当局者から市場の利下げ観測をけん制する発言が相次ぎ、ユーロ買い・円売りが一段と進みました。

## 当ファンドのポートフォリオ

当ファンドは、主として、ユーロ建ての欧州の国債、政府機関債、国際機関債、事業債、金融債、モーゲージ証券、資産担保証券等を中心に投資を行い、ユーロ短期金利水準に連動した安定的収益の確保を目指した運用に努めてまいりました。また、原則としてBBB-/Baa3格以上の格付けの公社債へ投資し、ファンドに組入れる債券の平均格付をA-/A3格以上に保ち信用リスクの抑制を図る等、安定的な運用を目指しております。当ファンドの基準価額は、組入債券がユーロ建てで為替ヘッジを行わないため、ユーロ・円相場の変動の影響をそのまま反映しますが、ユーロベースの原資産は金利リスク（債券利回りの変動の影響を受けて、債券価格が変動するリスク）の低減に努め、安定性を重視した運用を行っております。当期の運用においては、引き続き高格付債券への投資比率を高位に保ちました。

## ○今後の運用方針

当ファンドは、主としてユーロ建ての欧州の国債、政府機関債、国際機関債、事業債、金融債、モーゲージ証券、資産担保証券等を中心に投資を行うファンドです。今後も引き続き、組入債券の信用リスク、金利リスクに配慮しつつ銘柄を厳選し、運用に注力していく所存です。

## ○1万口当たりの費用明細

(2023年2月21日～2024年2月19日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (先物・オプション)	円 1 (1)	% 0.005 (0.005)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) そ の 他 費 用 ( 保 管 費 用 ) ( そ の 他 )	2 (2) (0)	0.013 (0.013) (0.000)	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 金銭信託預入に係る手数料等
合 計	3	0.018	
期中の平均基準価額は、17,151円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

(2023年2月21日～2024年2月19日)

### 公社債

			買 付 額	売 付 額
			千ユーロ	千ユーロ
外 国	ユーロ			
	イタリア	社債券(投資法人債券を含む)	235	— ( 350)
	オランダ	社債券(投資法人債券を含む)	577	— ( 500)
	スペイン	社債券(投資法人債券を含む)	398	— ( 400)
	ルクセンブルク	社債券(投資法人債券を含む)	96	143 ( 520)
	アイルランド	社債券(投資法人債券を含む)	192	—
	その他	社債券(投資法人債券を含む)	564	1,095 (1,110)

(注) 金額は受渡し代金。(経過利息分は含まれておりません。)

(注) 単位未満は切捨て。

(注) ( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注) 社債券には新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

## 先物取引の種類別取引状況

種 類 別		買 建		売 建	
		新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
外 国	債券先物取引	百万円 —	百万円 —	百万円 3,470	百万円 4,335
	金利先物取引	—	176	—	—

(注) 金額は受渡し代金。

(注) 単位未満は切捨て。

(注) 外国の取引金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

## ○利害関係人との取引状況等

(2023年2月21日～2024年2月19日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2024年2月19日現在)

### 外国公社債

#### (A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	額面金額	当 期		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		評 価 額				5年以上	2年以上	2年未満
		外貨建金額	邦貨換算金額					
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ	千円	%	%	%	%	%
ドイツ	230	225	36,416	1.9	—	—	—	1.9
イタリア	250	243	39,408	2.1	—	—	—	2.1
フランス	330	321	51,946	2.8	—	—	—	2.8
オランダ	600	591	95,677	5.1	—	—	—	5.1
スペイン	400	397	64,356	3.4	—	—	2.6	0.8
ベルギー	300	289	46,849	2.5	—	—	—	2.5
ルクセンブルク	550	538	87,140	4.6	—	—	—	4.6
フィンランド	420	409	66,195	3.5	—	—	—	3.5
アイルランド	200	196	31,726	1.7	—	—	—	1.7
その他	7,570	7,462	1,207,457	64.1	—	—	2.4	61.7
合 計	10,850	10,674	1,727,174	91.8	—	—	5.0	86.7

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 金額の単位未満は切捨て。

## (B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄		銘柄	当 期 末				償還年月日
			利 率	額面金額	評 価 額		
					外貨建金額	邦貨換算金額	
			千ユーロ	千ユーロ	千円		
ユーロ			%	千ユーロ	千ユーロ	千円	
ドイツ	普通社債券 (含む投資法人債券)	VOLKSWAGEN LEASING	1.375	230	225	36,416	2025/1/20
イタリア	普通社債券 (含む投資法人債券)	UNICREDIT SPA FRN	1.2	250	243	39,408	2026/1/20
フランス	普通社債券 (含む投資法人債券)	BNP PARIBAS	1.25	330	321	51,946	2025/3/19
オランダ	普通社債券 (含む投資法人債券)	ABN AMRO BANK NV ING GROEP NV FRN	3.625 0.125	300 300	300 291	48,552 47,124	2026/1/10 2025/11/29
スペイン	普通社債券 (含む投資法人債券)	BANCO SANTANDER SA FRN CELLNEX TELECOM SA	3.625 2.875	300 100	298 98	48,356 15,999	2026/9/27 2025/4/18
ベルギー	普通社債券 (含む投資法人債券)	KBC GROUP NV	0.625	300	289	46,849	2025/4/10
ルクセンブルク	普通社債券 (含む投資法人債券)	LOGICOR FINANCING SARL PROLOGIS INTL FUND II	0.75 1.876	250 300	245 292	39,770 47,369	2024/7/15 2025/4/17
フィンランド	普通社債券 (含む投資法人債券)	NORDEA BANK ABP	1.125	420	409	66,195	2025/2/12
アイルランド	普通社債券 (含む投資法人債券)	CA AUTOBANK SPA IE	0.5	200	196	31,726	2024/9/13
その他	普通社債券 (含む投資法人債券)	ANNINGTON FUNDING PLC	1.65	300	295	47,764	2024/7/12
		BANK OF AMERICA CORP	2.375	330	328	53,118	2024/6/19
		BANK OF NOVA SCOTIA	0.5	300	297	48,213	2024/4/30
		BP CAPITAL MARKETS PLC	0.9	300	296	47,996	2024/7/3
		COMMONWEALTH BANK AUST	0.375	310	308	49,910	2024/4/11
		DANSKE BANK A/S	1.625	430	429	69,464	2024/3/15
		EXPORT-IMPORT BANK K FRN	4.962	320	320	51,888	2024/5/24
		GOLDMAN SACHS GROUP INC	0.125	390	382	61,929	2024/8/19
		HSBC HOLDINGS PLC	3.0	270	265	43,041	2025/6/30
		JPMORGAN CHASE & CO	1.5	300	294	47,575	2025/1/27
		LEEDS BUILDING SOCIETY	0.5	300	296	47,925	2024/7/3
		LLOYDS BK CORP MKTS PLC	0.375	300	290	46,986	2025/1/28
		MORGAN STANLEY	1.75	320	319	51,719	2024/3/11
		NATWEST MARKETS PLC	1.0	320	317	51,365	2024/5/28
		NYKREDIT	0.625	320	310	50,253	2025/1/17
		ROYAL BANK OF CANADA	0.625	300	283	45,869	2026/3/23
		SKANDINAVISKA ENSKILDA	0.05	400	394	63,815	2024/7/1
		SVENSKA HANDELSBANKEN AB	0.125	300	296	47,936	2024/6/18
		SWEDBANK AB	0.25	400	390	63,223	2024/10/9
		TORONTO-DOMINION BANK	0.375	400	397	64,309	2024/4/25
		TOYOTA FINANCE AUSTRALIA	0.064	350	338	54,814	2025/1/13
		UBS GROUP FUNDING	2.125	280	279	45,275	2024/3/4
		WELLS FARGO & COMPANY	0.5	330	327	53,060	2024/4/26
合	計					1,727,174	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

## 先物取引の銘柄別期末残高

銘柄別			当期	
			買建額	売建額
外国	債券先物取引	ドイツ国債(2年)2024.3限月	百万円 -	百万円 204

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 単位未満は切捨て。

## ○投資信託財産の構成

(2024年2月19日現在)

項目	期末	
	評価額	比率
公社債	千円 1,727,174	% 91.4
コール・ローン等、その他	162,010	8.6
投資信託財産総額	1,889,184	100.0

(注) 金額の単位未満は切捨て。

(注) 当期末における外貨建純資産(1,884,274千円)の投資信託財産総額(1,889,184千円)に対する比率は99.7%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2月19日における邦貨換算レートは、1ユーロ=161.81円です。

## ○特定資産の価格等の調査

(2023年2月21日~2024年2月19日)

該当事項はございません。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年2月19日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	1,906,916,291
コール・ローン等	70,953,965
公社債(評価額)	1,727,174,894
未収入金	18,897,143
未収利息	10,336,232
前払費用	692,555
差入委託証拠金	78,861,502
(B) 負債	24,459,096
未払金	17,796,977
未払解約金	6,662,108
未払利息	11
(C) 純資産総額(A-B)	1,882,457,195
元本	1,028,664,585
次期繰越損益金	853,792,610
(D) 受益権総口数	1,028,664,585口
1万口当たり基準価額(C/D)	18,300円

<注記事項>

(注) 元本の状況

期首元本額	1,241,070,690円
期中追加設定元本額	51,617,022円
期中一部解約元本額	264,023,127円

(注) 期末における元本の内訳

フランクリン・templton・ユーロ毎月分配型ファンド	1,003,298,628円
フランクリン・templton・ユーロ短期債ファンドVA (適格機関投資家専用)	25,365,957円

○損益の状況 (2023年2月21日~2024年2月19日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	19,629,195
受取利息	19,645,520
その他収益金	623
支払利息	△ 16,948
(B) 有価証券売買損益	274,893,554
売買益	275,807,851
売買損	△ 914,297
(C) 先物取引等取引損益	3,217,268
取引益	15,942,363
取引損	△ 12,725,095
(D) 保管費用等	△ 258,635
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	297,481,382
(F) 前期繰越損益金	707,161,251
(G) 追加信託差損益金	35,964,406
(H) 解約差損益金	△186,814,429
(I) 計(E+F+G+H)	853,792,610
次期繰越損益金(I)	853,792,610

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益および(C)先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(H)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。